
ダークサイド

kento

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ダークサイド

【Nコード】

N5096P

【作者名】

kento

【あらすじ】

一人の人間が罪に溺れ、人が持つダークサイドを見つめ直し辿り着いた境涯を表現する。

人は、罪が増える度に嘘でココロに盾を置き、身を守る。

そして、堕ちてゆく。

回天しながら、闇を彷徨う。

誰のせいでもない。

自身で意図的に足を滑らせた。

転げ落ち、奈落の底はすぐそこだ。

しかし、踏み止まった。いや、踏み止まらされた。

何故なら、その方が苦しみをより感じれるから。

永久に思える、葛藤の中で出逢いがあった。

「真理」？「人の歩むべき道」？どう呼ぶべき物か分からない。

確かに在った。

強者が弱者を労わる様に。

悪人が我が子を愛でる様に。

恐らく、万物にそれは「在る」だろう。

心に注ぎ、世界を包めば。

未来永劫。

人は、この世の王になる。

だが、永久はない。

始まりがあれば終わりがある。

誰もが知っている身近な真理は、「表裏」なのだ。

この威厳ある二面性がないと何故か世界は、成り立たないらしい。

必須の理。

ああーなるほど。

人が持つ、醜く、辛辣なダークサイドは、在るべきなんだ。

それに、より。

人が持つ、幸、優しさが眩しく照らす。

苦しみ、痛み、嘆き。

過ちを犯した軌跡を抱きしめる。

負を転じ、正に赴く。

美麗なる万物は、私を囲み、宴を始めた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5096p/>

ダークサイド

2011年9月10日11時27分発行